



じりじりと暑い夏の太陽の日ざしもやわらぎ、心地いい風に秋の気配を感じます。

今年は感染対策を行いながらプールあそびを楽しみ子どもたちの楽しそうな声が園庭に響きわたっていました。心も体も開放的になり、夏ならではの遊びを楽しむことができました。一人一人、水の感触を楽しみ、不思議さや面白さにたくさん気づくこともできました。体だけではなく心の成長も感じますね。

秋は、実りの季節。外に出て、自然物に触れてあそび、五感を使う経験をたくさん積んでいきたいです。子どもたち一人一人、どんな実りがあるのか…楽しみです！



秋の七草…ご存知ですか

はぎ おばな くず なでしこ おみなえし ふじばかま ききょう
萩・尾花・葛・撫子・女郎花・藤袴・桔梗 です。

春の七草は七草粥にして無病息災を祈るものに対し、秋の七草はその美しさを鑑賞して目で楽しむものです。

秋は紅葉の季節・身近な植物の美しさや変化を通して移りゆく季節を楽しむのもいいかもしれませんね。



お知らせ

- ・シャワーは9月中頃までを予定しています。
- ・そら・くじらチームの午睡は9月3日(金)で終了します。

緊急事態宣言が発令されました。

8月27日から9月12日までの間、県内全域で緊急事態宣言が発令されたことに伴い、期間中園の行事を延期します。感染状況により今後も予定していた行事等、変更になる場合があります。皆様のご理解とご協力をよろしくお願い致します。

また、予定していた実習生の受け入れは延期します。



10月の予定

11日(月)身体測定0・1歳児・幼児 12日(火) 身体測定2歳児

20日(水)避難訓練

21日(木)誕生会

22日(水)シルエット劇場(5歳児)

30日(土)運動会(幼児)

※運動会は幼児対象で実施予定で、会場は和邇体育館です。

※現時点での予定です。感染状況により変更・中止になる場合があります。

9月行事

1	水	
2	木	
3	金	4・5歳児午睡終了
4	土	
5	日	
6	月	
7	火	
8	水	
9	木	
10	金	身体測定0・1歳児・幼児
11	土	
12	日	
13	月	身体測定2歳児
14	火	
15	水	
16	木	避難訓練(水害)
17	金	
18	土	
19	日	
20	月	敬老の日
21	火	誕生会
22	水	
23	木	秋分の日
24	金	
25	土	
26	日	
27	月	
28	火	
29	水	
30	木	





乳幼児期は五感を育てていく時期です。大人と散歩や、じゃれつきあそびをたくさんすることで、共感力を育む力を育てることにもなっていきます。

ところが、最近、親子も触れ合いや感情交流が減ってきているようです。親が電子メディアに強い関心があり、スマートフォンを見ながら授乳をしたり、子どもが話しかけても「ゲームでもしてなさい」といて自分も携帯電話に夢中。病院の待合室や電車の中など、親子がそれぞれのメディアに夢中になっている姿を見かけます。

そんなメディア漬けの生活は、親子の触れ合いどころか、子どもの言葉の発達の遅れ、体力低下、生活リズムの乱れにもつながります。乳児は聴覚が未発達のため、大人のように雑音のなかから声を聞き分けることができません。テレビの音が流れているなかで話しかけても、脳が切り替えられず、しっかり聞き、理解することができないのです。

乳児は自分の呼びかけに反応してくれるものと、そうでないものを区別しているため、テレビのように応答がない一方通行のやりとりだと、前頭前野が働かず、言語習得するのも遅れてしまいます。

また、子どもの近視も増えています。5～6歳までが立体視が育っていく時期で、実物を見てさわっていくことで立体感や遠近感がつくようになるのに、電子メディアではそれは無理な話です。テレビの前で長時間すわっていれば運動不足=体力低下につながるし、テレビに夢中になって夜更かしすることで生活リズムが乱れます。日本の子どもは慢性的な睡眠不足とまで言われています。

今井和子 著より

電子メディアは、今の時代の生活で切っても切れない物となっています。スマートフォンをはじめタブレット等も家庭だけでなく学校等でも使われる時代となりました。それらは、生活を便利にしてくれるものもありますが、実体験が減り人との関係も希薄になる原因の一つでもあります。乳幼児期は、実体験が大切です。言葉で伝えたり、メディアで教えたりしても、転ばないように歩く体の使い方は、乳幼児期に子ども自身が転んだ経験を通して学んでいかないと身につけません。

子どものころから、時間を決めたりするなど約束事を決めて電子メディアとの上手な付き合い方を教えていきながら、親子の触れ合いや子ども同士のかかわりを意識的に取り入れていくようにするといいでしょう。痛い・熱い・冷たい等という感触や、嬉しい・楽しい・悲しい・恥ずかしい等の感情は実際に経験しないとわかりません。経験したときに子どもの気持ちを言葉にしてくれる大人がいることが必要です。新型コロナウイルスで「みんなと一緒に」の経験もしにくい時ですが、乳幼児期に育むべきものをしっかりと育てていけるように少し工夫してみてください。きっと、子どものストレス発散・情緒の安定にもなるはずですよ。そして、子どもの笑顔で大人も癒されパワーも出てくると思います。

